



劇場版どまつり2022プレミアムステージ 出演チームの皆様へ

【重要】劇場版どまつりの開催方針について(2月8日現在)

につぼんど真ん中祭りから、「劇場版どまつり2022プレミアムステージ」(劇場版どまつり)の開催方針(2月8日現在)についてお知らせいたします。

現時点において「劇場版どまつり」は計画通り実施させていただく予定です。

1. 現況と所見

催事開催地である愛知県には「まん延防止等重点措置」が適用されています。2月7日には東海三県の知事が政府に対し同措置の延長を要請するなど、私たちの生命と暮らしを守る上で予断を許さない状況であると認識しています。

2月23日に開催を控えている「劇場版どまつり」について、私どもは昨夏のにつぼんど真ん中祭り(市街地開催プログラム)と同様に、愛知県、名古屋市、名古屋市保健所等と緊密に連携を図りながら、プログラムの実施方法並びに実施可否を継続的に検討しています。

「劇場版どまつり」を名古屋国際会議場で開催するにあたり、現時点(2月8日時点)における公衆衛生上の安全性について評価したところ、プログラムの実施方法や運営方法を変更する必要性は認められませんでした。(十分な安全性を確認いたしました。)

しかしながら、状況は常に変化しています。今後も継続的に検討を続けるとともに、必要なときには躊躇なく計画を変更し、速やかに周知させていただきます。

次項以降では、ご来場の皆様のいっそうの安全を確保するための措置をまとめます。チーム代表者の皆様におかれましては、熟読の上、必要に応じてこれらを実践するためのルールを策定してください。そして、チームのメンバーやそのご家族が安心して催事を迎えられるように、チーム内メンバーに周知するなどの対応をお願いいたします。(オリエンテーション資料と重複する内容も含まれますが、あらためてご確認をお願いいたします。)

2. 全出演者の安全を確保するための措置

(1) ガイドラインの順守

催事に出演する全てのチームには、事務局発出の[感染防止ガイドライン](#)(2021年2月20日発表)に基づいた「チーム独自のガイドライン」を策定し順守をお願いしています。チームとして活動する際はガイドラインに従い安全を最優先に活動してください。練習やメンバー間コミュニケーションの際にも、従来の方とらわれず、オンラインツールを駆使するなど状況や環境に応じた柔軟な対応をお願いいたします。

この事務局発出の感染防止ガイドラインは、どまつりチームの特性を熟知した医療チーム(どまつりの熱中症対策等に17年関わる救命医療チーム)が高度に監修のうえ策定したオリジナルのガイドラインです。発出からおよそ一年が経ちますが、改定する必要を認めない、極めて有用なガイドラインと認識しています。しかしながら、このガイドラインの内容を実践するためにはチームごとに運用ルールを策定する必要があります。この機会に改めてチーム内のガイドラインを見直す(メンテナンスする)とともに、チーム内メンバーへの周知をお願いします。

(2) 劇場内の安全確保

皆様方に安心してバックステージに入構いただけるように、十分な対策を講じます。

劇場内バックステージは完全な一方通行とします。一度バックステージに入構すると他チームと接触することなく【準備】→【リハーサル】→【ステージ出演】→【退場】と進み、衛生的に出口まで到達することができます。そのため、バックステージは自由に往来できず、例えば荷物を取りに戻ることもできません。遅刻者が途中合流することも困難です。

劇場内の「チーム受付」に来場いただく時刻はチームごとに異なります。また、「チーム受付」の場所はチームごとに異なり複数の場所に点在していますので、それぞれに定められた指定時刻、指定場所をよくご確認ください。

(3) 安全な交通経路の選定

各チームの代表者様には、劇場までの安全な交通経路を選定し事務局まで申告をお願いしています(「交通経路申告書」, 2月4日締切)。申告後、事務局の専任担当者と交通経路の細部を打ち合わせて確定します。

【自家用車・バスで来場の方】

名古屋国際会議場には十分な広さの有料駐車場があります。各地から自家用車(バス)で来場いただき、駐車場の指定動線を通行し来場いただくことで、完全なバブル方式(他と接触することなくチーム受付に到達すること)が実現できます。

※1:公共交通機関の利用を妨げるものではありません。公共交通機関各事業者は、感染拡大予防ガイドラインに基づく感染予防策を策定しています。

※2:貸切バスの安全性については、「[大型貸切バスの車内換気の可視化実験](#)」(独立行政法人自動車技術総合機構交通安全環境研究所)等によって検証されています。日本バス協会発表の「[貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン\(第3版\)](#)」他に従って安全に利用していただきます。(交通経路申告後の事務局選任担当者との打ち合わせにおいて詳しくお伝えします。)

(4) 集団行動の禁止

昨夏のにっぽんど真ん中祭り(市街地開催プログラム)同様に、チームの集団行動は禁止し、4人以下の小グループ(または家族単位)で行動することを原則とします。貸切バス利用チームは特に、バスから降車した後の小グループ移動を徹底していただきます。あらかじめ班を編成しておくなどの対応をお願いします。鉄道等公共交通機関を利用の方も、分散乗車や、状況によっては乗車する車両、もしくは乗車する電車の変更を視野に入れていただきます。(交通経路申告後の事務局選任担当者との打ち合わせにおいて詳しくお伝えします。)

(5) 健康観察・メディカルチェックの実施

全ての出演者(含随行者)には、出演日を含む14日間(2月10日から23日まで)の健康観察をお願いしています。健康観察の結果並びに催事当日のメディカルチェックの結果によってはご出演いただけない場合がありますことを何卒ご理解いただきたく、お願い申し上げます。健康観察表は毎日記録し、当日必ず持参ください。

(6) マスクの取り扱いについて

常用するマスクについて

常用するマスクは、鼻が隠れる不織布製とします。スキマが無いように着用ください。不織布マスクを着用できない場合は、布製マスクの上に不織布マスクを着用するなどの対策をご検討ください。

ステージ上でのマスクについて

昨夏のにっぽんど真ん中祭り(市街地開催プログラム)同様に、本公演のステージ上では、演者は一切の言葉を発さず、演者間の物理的距離を保つことを前提に、マスクを非着用とさせていただきます。

本公演でのパフォーマンスは、高揚・緊張する中で運動強度が極めて高い身体運動となることから、マスク着用による心拍数・呼吸数・血中二酸化炭素濃度・体感温度の上昇、酸素濃度の低下を防ぐことが狙いです。前述のどまつり医療チームによる監修につき、ご理解をいただきたくお願い申し上げます。この扱いに関わらず、マスク着用をご希望される際には事務局までご相談ください。

MC・声出し・歌い手

MC・声出し・歌い手は、踊ることを禁止し、マスク(不織布製を推奨。ウレタン製は不可。)を着用していただきます。張り上げる声や大声は禁止します。指定場所から動くことはできません。

大道具係など身体運動を伴わない出演者

MC・声出し・歌い手同様に、マスクを着用していただきます。

ステージ登壇時、マスクを取り外す際のフローは次のとおりです。昨夏のにっぽんど真ん中祭り(市街地開催プログラム)と同様です。

【登壇直前】ステージ袖で待機する際(出演直前)にマスクを取り外していただき、以降一切の言葉を発しません。

【演舞時】ステージ上では一切の言葉を発しません。

【演舞後】呼吸が整うまで(およそ1分程度)ステージ上で動かず待機します。

【退場】退場時に必ずマスクを着用します。

(7)手指消毒担当者の選任(指名)について

演出会議の際にお示したオリエンテーション資料では、「手指消毒担当者」をメンバー30人につき1人の割合で選任(指名)していただくことを定めています。場内の消毒マークのある場所では、手指消毒担当者の責任の下、全員の消毒を実施していただきます。手指消毒担当者は、チーム代表者の責任において来場前に定めていただき、本件趣旨とともに役割をお伝えください。

(8)観客数の制限について

行政庁並びに名古屋国際会議場センチュリーホールが定める基準では、観客数を制限することを求められていませんが、当公演では全ての客席を一席ずつあけることとし、収容率の50%未満のご案内とさせていただきます。

(9)何でもご相談ください

私どもは、チームが執る衛生対策や行動計画は、チームごとにすべて異なるものと承知しています。不安なこと、ご質問等は何なりと事務局までご相談いただき、安全で安心できる計画を一緒に策定していきましょう。

3. 今後の計画変更の可能性

私どもは、すべてにおいて「安全」が優先されることを認識しています。これまでも、これからも、無謀な計画や挑戦はどまつりには無縁です。最も安全で規範となる催事を目指してまいります。だからこそ今後の状況の変化に合わせて計画を見直す可能性がありますことを、どうかご了承ください。

「劇場版どまつり2022プレミアムステージ」は、出演者の皆様と、私たち主催者が一丸となって取り組むことで、確固たる安全が確保できるものと確信しています。そして、劇場版どまつりにご参加いただくすべての皆様に、さらに安全にお迎えできるように、スタッフ一同、心を込めて準備に努めてまいります。劇場版どまつりに、どうぞご期待ください。皆様のご来場を心からお待ちしております。

(追伸)

まもなく、「チーム関係者観覧チケット申込フォーム」経由で公演チケットをご購入いただいたチーム代表者様宛に、チケットをご送付させていただきます。お申し込み時にお示しのとおり、お求めのチケットの払い戻しは対応いたしかねますことをご了承ください。なお、公演が中止となる場合は、規約に従い払い戻しの手続きをさせていただきます。

公益財団法人 につぽんど真ん中祭り文化財団
愛知県名古屋市中区栄 4-16-33 日経ビル 2 階
TEL:052-241-4333 FAX:052-241-4446
www.domatsuri.com
info@domatsuri.com

